

2022年11月14日
イオン株式会社
イオン琉球株式会社



～ 未来につなげよう美ら島・美ら海の恵み ～ 11.19（土）糸満市で赤土等流出防止のための 「グリーンベルト」植栽を実施します

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵豊太郎）は、「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として、11月19日（土）午前9時より、糸満市で赤土等流出防止の「グリーンベルト」植栽活動として、ベチバーととうもろこしの植え付けを地域の皆さまと行います。



過去に行ったイオンチアーズクラブの子どもたちによるグリーンベルト植栽体験の様子

イオンでは、新しい社会貢献活動の取り組みとして、これまで以上に従業員が地域に根ざした活動をステークホルダーの皆さまと共に推進する「イオン ハートフル・ボランティア」を今年3月からスタートしました。

これまで、世界的な海洋汚染問題の解決に向け、イオンの従業員が地域の皆さまと海岸や河川の清掃活動を行う「海ごみクリーンアップ・ボランティア」を全国10のエリアで実施しており、沖縄エリアは沖縄県北部の豊かな自然環境を守るため、やんばる国立公園の入り口でもある大宜見村の“道の駅おおぎみ”付近の海岸で、軽石や漂着するプラスチックごみを除去する活動を行いました。

今回は、沖縄の深刻な環境問題である赤土等の流出から海を守るボランティア活動として「グリーンベルト」の植栽を実施します。また、その対策が施された農地で、とうもろこしの植え付けを行い、参加したボランティアの皆さまと赤土等流出の現状について理解を深める場とし、子どもたちへの食育も兼ねた意義ある活動を実施します。

今回の活動を通して、地域の課題である赤土等の海への流出を防ぎ、沖縄の美ら島・美ら海を次世代につなげていくため環境保全活動を推進してまいります。

記

《イオン ハートフル・ボランティア 赤土等流出防止「グリーンベルト」植栽 実施概要》

1. 日時 : 2022年11月19日（土）9：30～11：00
2. 場所 : 沖縄県糸満市福地452（集合場所：JAおきなわ糸満支店福地出荷センター）

3. 参加者：糸満市当銘真栄市長はじめ糸満市の皆さま、イオングループ従業員、
イオン チアーズクラブの子どもたち等 約100名予定
4. 内容：赤土等流出防止のベチバー植樹 600本
とうもろこし種の植え付け 4000本
5. 主催：イオン琉球株式会社
6. 共催：NPO法人おきなわグリーンネットワーク、イオン株式会社
7. 後援：糸満市、JAおきなわ、JAおきなわ中央会

以上

【開会式について】

日時：2022年11月19日（土）9：15～9：30

場所：沖縄県糸満市福地452

（集合場所：JAおきなわ糸満支店福地出荷センター）

次第：開会

主催者あいさつ イオン琉球株式会社マックスバリュ事業部長 大城義規

来賓あいさつ 糸満市 市長 当銘真栄 さま

糸満市赤土等流出協議会さまより「赤土の現状」について説明

NPO法人おきなわグリーンネットワークさまより作業の説明

開会式終了

移動 9：30～ベチバー植樹、とうもろこし種の植え付け

解散

～ご参考～

■ 「イオン ハートフル・ボランティア」について

イオンは、新しい社会貢献活動の取り組みとして「イオン ハートフル・ボランティア」を2022年度よりスタートし、それぞれの地域に存在する社会課題の解決へ向けて、イオンの従業員が地域のステークホルダーの皆さまと共に、地域に根ざした継続的なボランティア活動を推進しています。気候変動、資源の枯渇などの環境課題や、少子高齢化による労働力人口の減少、地域コミュニティの衰退といった社会課題など、かつてないほどのスピードで様々な課題が広がりを見せています。その中で、イオンは、従来までの社会貢献の取り組みを更にブラッシュアップし、それぞれの事業活動を行う地域で、持続可能な地域社会の実現に向け、従業員自らが地域の社会課題解決の支援を推進してまいります。



今年6月に行ったイオン ハートフル・ボランティア大宜味村のビーチクリーンの様子